

いちについて、よーい！

GL(グラウンドレベル)をスタートラインとして捉え、私達が他人と関わり、成長していくスタートラインとなる建築物として幼稚園を選んだ。

<現在の幼稚園について>

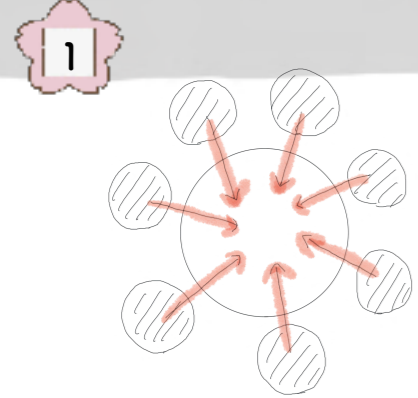
- ・都会の幼稚園は土地が狭く、思い切り走れるほどの幼稚園が少ない
- ・デジタル機器の普及によるコミュニケーション力の低下
- ・地域との関わり合いが低い

現在の多くの幼稚園は柵→園庭→幼稚園のように地域と切り離され閉鎖的な印象を持つ。

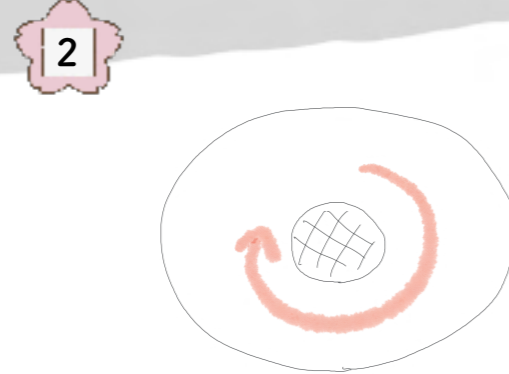
関わり合いを増やすことで、地域の人々が共通の目標や関心を持ち、子供の成長を地域全体で見守ることができる。

また、子供達は地域と関わることで様々な文化や価値観を学び、自身のアイデンティティ形成にいい影響が与えられる。

1 建築計画



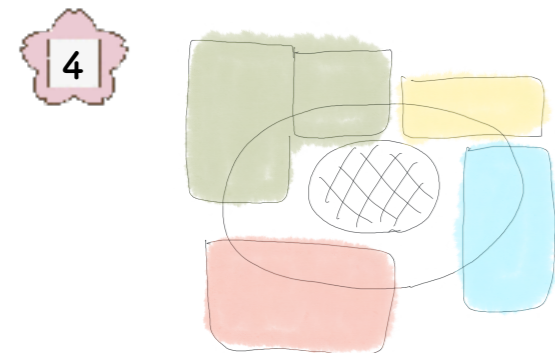
中心とその周りに部屋を作る。
各部屋から中心に視線を集めることで
コミュニケーション量増加をはかる。



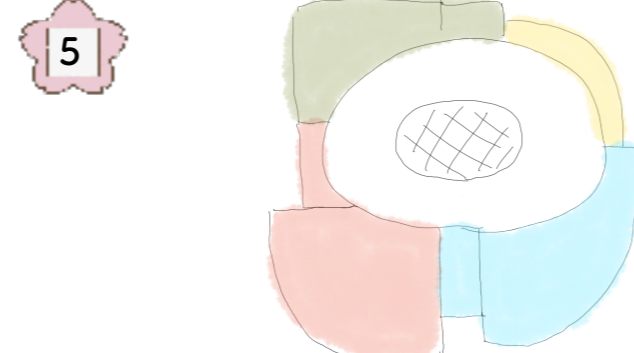
中心周りに走り回れる廊下をつくり、
回遊できるように



中心で人の流れを止め、
集合させるような空間を作る



利用人数、滞在時間から床面積と天井高を決定



地域との関わり合いを持てるスペースを設置

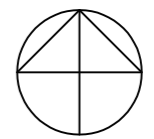
2 敷地設定・広域図・建築概要

場所は東京都23区外の住宅街の一画に位置する。

近くには小学校、高校、モノレールの駅があり、朝などの通勤・通学の時間帯に人通りが多くなる。また、車がすれ違えない程の細い小道に面している。

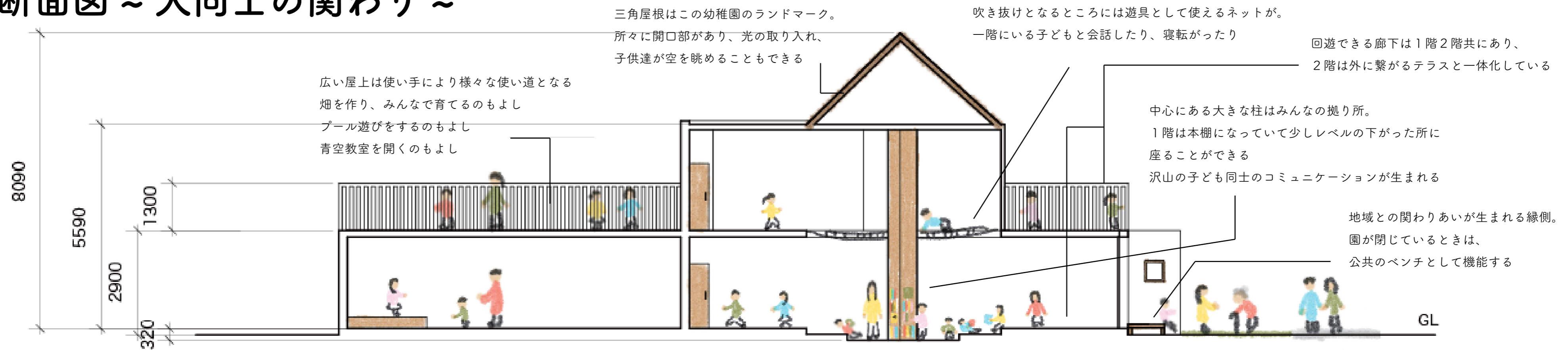


敷地面積：980m²
構造：RC
階数：2階建
児童数：120人



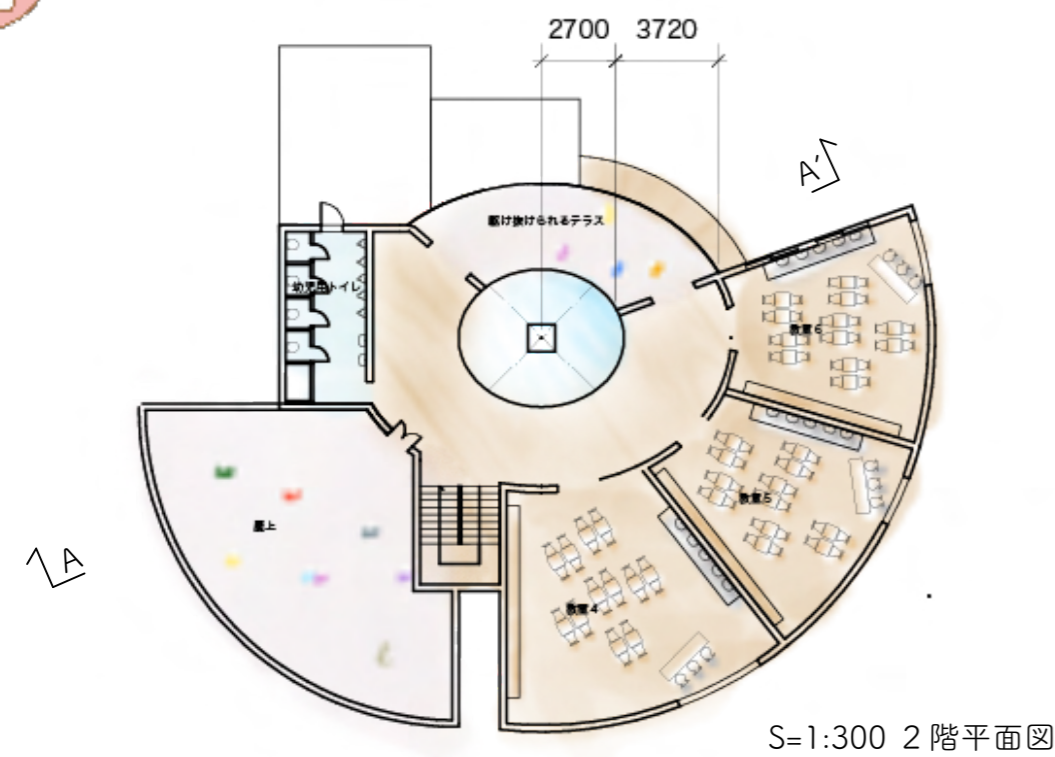
S=1:2000 広域図

3 断面図 ~ 人同士の関わり ~

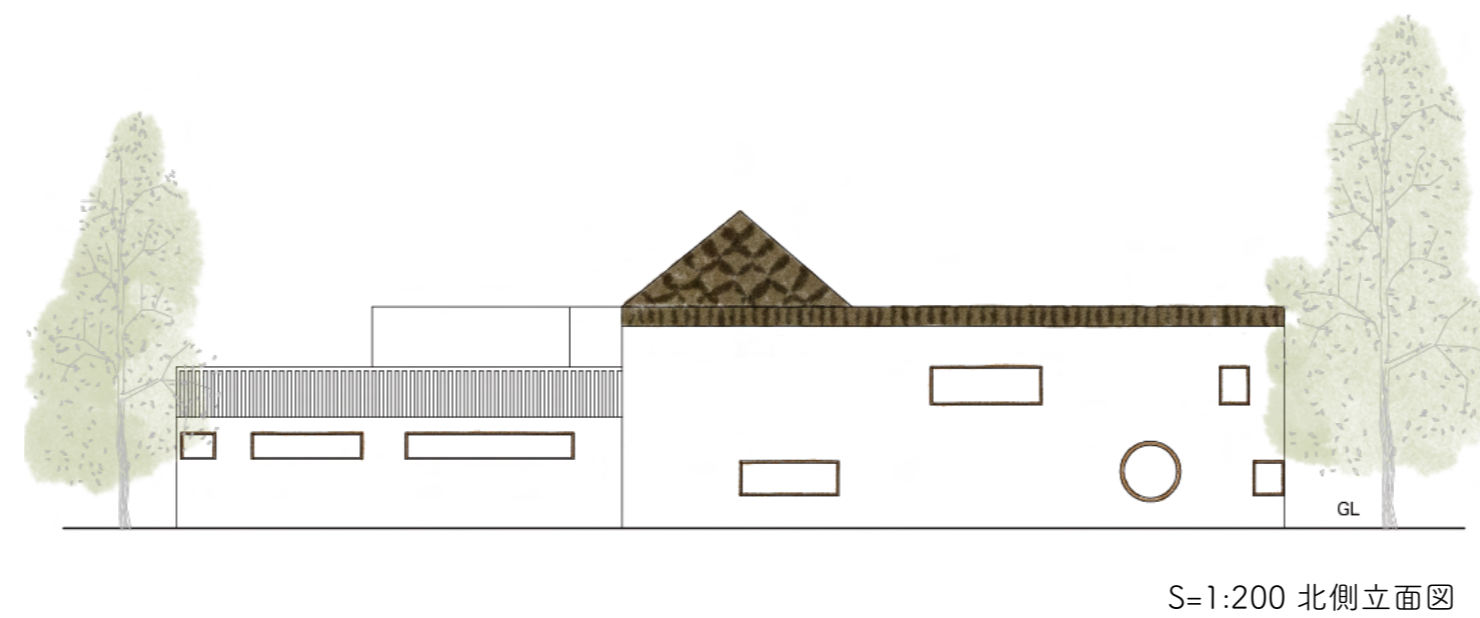


S=1:150 A-A' 断面図

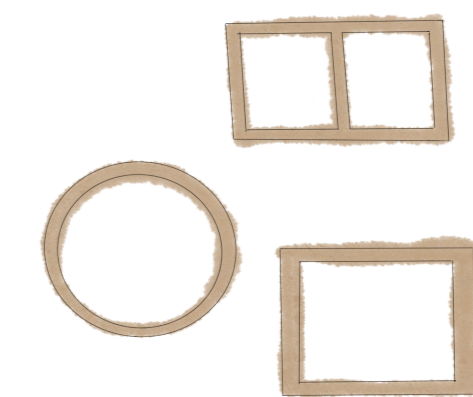
4 平面図 ~ 動線 ~



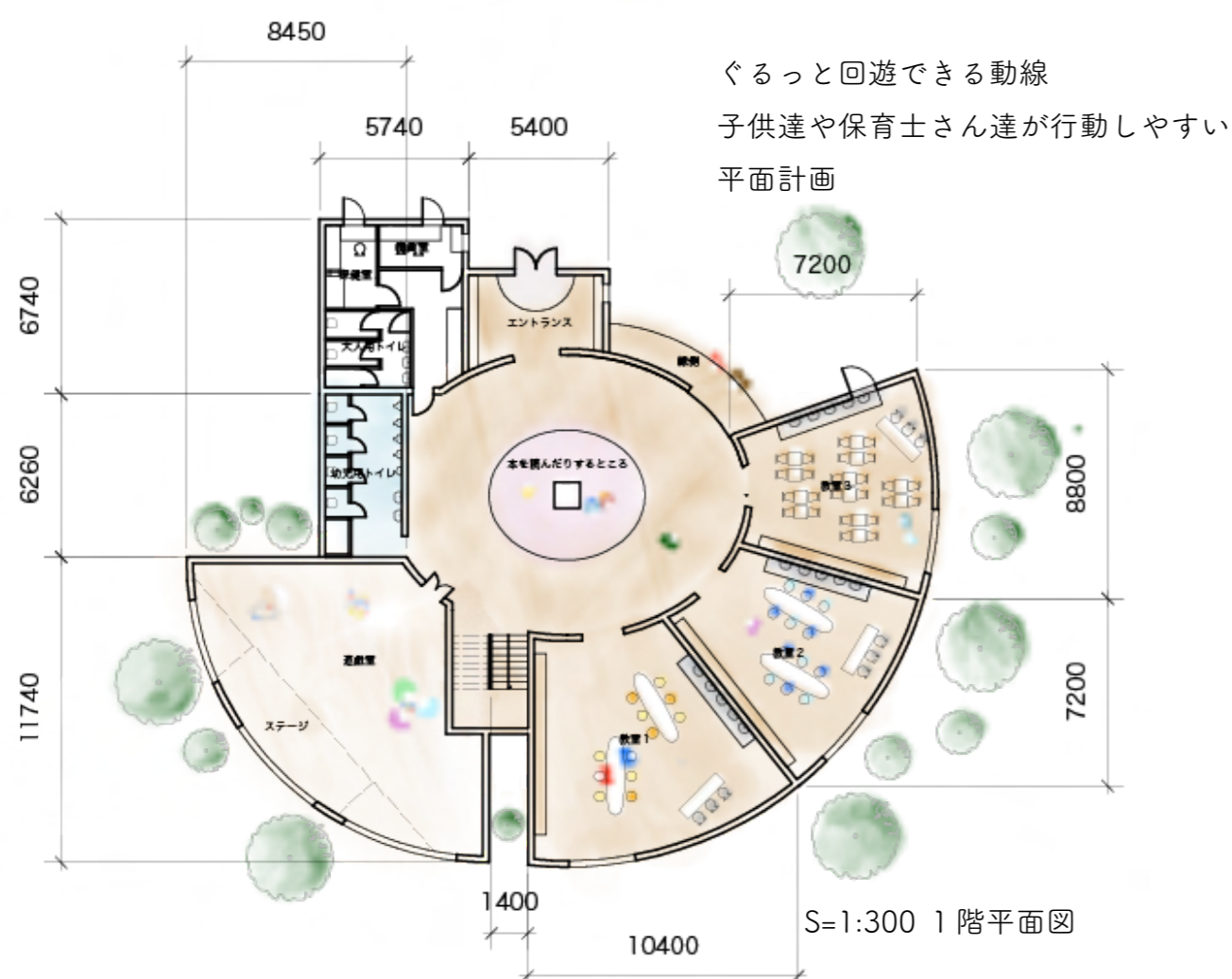
5 立面図



6 デイティール



子供達がワクワクして覗ける
遊び心ある窓



極力ドアをなくし、走り抜けられる
アーチ状にくり抜かれた壁